

事業名	平成 23 年度地域再生人材大学サミット 「地域再生人材大学サミット in 能登『全国の英知・能登に結集』」	
活動 形 態	開催場所	輪島市、珠洲市、穴水町、能登町
	活動人数	約 1,200 名
	期間	平成 23 年 9 月 1 日～3 日
活動概要	<p>地域再生に取り組む全国の大学関係者らが一堂に会する全国会議を開催し、全国の大学が有する地域再生に関する知見を紹介するとともに、地域資源に恵まれた能登を教育研究フィールドとして全国に発信した。</p> <p>&lt;1 日目&gt; 9 月 1 日 (木)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域再生プログラム連絡会議</li> <li>○ 歓迎レセプション・意見交換会</li> </ul> <p>&lt;2 日目&gt; 9 月 2 日 (金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開会式・公開シンポジウム (輪島市文化会館大ホール) <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 基調講演 NPO 法人「森は海の恋人」代表 畠山 重篤 氏 金沢大学イノベーション創成センター長 吉國 信雄 氏</li> <li>(2) パネル討論 (全国の事例発表)</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;3 日目&gt; 9 月 3 日 (土)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ エクスカーション</li> </ul> <p>[輪島市] 伝統工芸と伝統家屋群を活かした地域再生に関する現地ワークショップ 世界農業遺産 (GIAHS) に登録された「能登の里山里海」を代表する景観、白米の千枚田の視察をはじめ、完成までに何人もの職人の技が吹き込まれる輪島塗の木地職人との意見交換、また、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている黒島地区での地元の方との意見交換を実施。</p> <p>[珠洲市] 能登里山マイスター養成プログラムの授業見学と現地ワークショップ 金沢大学能登学舎での「能登里山里海マイスター養成プログラム」授業漢学と教員・受講生との意見交換を実施。また、世界農業遺産 (GIAHS) にも登録された、里山の恵みを活かした塩づくり「揚げ浜式製塩」を見学。</p> <p>[穴水町] 能登ワインをテーマに地域産業を考える現地ワークショップ 自然豊かな能登の里山里海で育った牡蠣は、町の特産品としても有名であり、その牡蠣殻をワイン用葡萄畑の土壌改良に活用している能登ワインにて施設見学・意見交換会等を実施。</p> <p>[能登町] ブナ林と農家民宿を活かしたツーリズムに関する現地ワークショップ 生態系を守るため日本で唯一、クロマルハナバチの増殖生産が行われており、その飼育生産施設見学を実施。また、山頂に残るブナ林が伐採寸前のところを村の先人たちが買い戻し保護したことで有名な鉢伏山において、意見交換会を実施。</p>	